

2026年5月  
**189号**

公益社団法人 府中市シルバー人材センター広報紙

2026年5月  
現在の会員数  
男性 1,392名  
女性 807名  
合計 2,199名

# ふれあい



題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行／東京都府中市府中町 1-30 ふれあい会館 1F／TEL042-366-2322



「第5回シルバーフェア」参加者 全員集合



交通安全パレード

### 目次

- 令和8年度事業計画のあらまし ..... 2
- シルバーフェア・梅まつり ..... 3
- タウンミーティング参加 ..... 3
- 生涯現役！輝くシルバーさん ..... 4
- 働く会員の職場訪問 ..... 4
- 地域懇談会・同好会紹介 ..... 5
- ふれあいアンケート調査結果 ..... 6
- 頑張っています・元気な班長さん ..... 6
- 平和島ボートレースツアー ..... 7
- KSK 写真コンテスト ..... 7
- 職員紹介・行事予定の特集記事 ..... 8
- 総会・行事予定・訃報・編集後記 ..... 8

令和8年度 事業計画のあらまし

1 基本方針

本年度は「第4次中期計画」の4年目であり、前年度の中間評価結果を踏まえ基本目標の達成に取り組みます。また、インボイス制度の経過措置による消費税額見込みの増加に対し、経費節減に努めて、新規会員獲得に向けた事業運営を行ってまいります。

すべてに優先する「安全・安心なシルバー」の確立を図ります。

2 事業実施計画

(1) 組織体制の充実強化

- ① 役職員が連携して委員会を開き、円滑な事業の運営を図る。
- ② 理事会では、委員会の枠組みを超えて意見交換を行い、センターの発展に努める。
- ③ 会員には仕事紹介・配分金確認などに、職員には業務にデジタル化を推進して、働きやすい環境づくりに努める。
- ④ 会員別個人ページ「Smile to Smile」の登録を促進し、情報伝達の迅速化を目指す。
- ⑤ 「Smile to Smile」の登録が困難な会員に、センター会員による無料講習会を継続する。
- ⑥ 事業実施状況及び経理事務について、センター監事による

(2) 就業機会の開拓及び提供

- ① 女性会員の増加に伴い、就業開拓を行うため、希望職種について分析・調査を実施する。
- ② 第4次中期計画目標の就業率85%の達成実現を目指し、未就業者へ就業提供を実施する。
- ③ 未就業者に対し、就業に結びつかない理由を現況調査等で分析して、就業につなぐ。
- ④ 「墓参り代行」をふるさと納税返礼品として登録し、府中市と協力して周知と利便性向上を図る。
- ⑤ 委員会委員による公募施設の巡回訪問を定期的に実施し、業務上の問題点等について情報収集に努める。
- ⑥ 施設管理業務等の公開募集において公平な選考を実施する。
- ⑦ 高齢化等に伴い就業会員が不足する職種について調査し、就業会員の確保を行う。
- ⑧ 就業開拓員の配置に向け、他センターの取り組みを研究するなど、検討を重ねる。

(3) 会員の増強

- ① オンライン入会について更にわかりやすい動画に刷新する。
- ② センターの魅力や事業内容が

より伝わる入会説明会にする。

- ③ 入会説明会日程を市報に掲載し、より多くの参加者を募る。
- ④ 府中市主催のイベントに参加しセンターの周知に努める。
- ⑤ 退会希望者にヒアリングを行い、可能な就業場所を提供し退会を抑制する。
- ⑥ 地域懇談会を開き、会員の困りごとの情報共有をし、またセンターからの最新情報の周知の場とする。

(4) 女性活動

- ① 家事援助や調理補助等、女性会員が働きやすい就業場所を開拓する。
- ② シルバークラウドの向上と職群の一体感を高めるため、専用ユニフォームを制作する。
- ③ 男性のみの就業場所について女性の就業可否を調査し、性差の無い就業環境を整備する。

(5) 普及啓発活動

- ① 「シルバーフェア」の開催時期、場所や内容について検討し、より宣伝効果を高める。
- ② 広報紙「ふれあい」を年4回発行し、センターの活動内容を広く周知し宣伝する。
- ③ 文化センター掲示板を会員募集・事業内容告知に活用する。
- ④ 「お助け隊」周知に努める。
- ⑤ 府中市主催の多摩川清掃ボランティア活動に参加する。

(6) 社会貢献活動

- ① 府中市主催の多摩川清掃ボランティア活動に参加する。

② 地域ボランティアを実施し、地域社会との連携を強める。

- ③ 「シルバーフリーンデー」を実施し、センターの認知度の向上を図る。
- ④ 植木の手入れなど、職群班による無料講習会を実施する。
- ⑤ 高齢者自転車競技会に参加し、交通安全意識を高める。

(7) 研修、講習の充実

- ① 新入会員研修を実施する。
- ② 東京しごと財団主催の就業支援講習を技量向上に利用する。
- ③ センター独自の講習会を開き、未経験者の就業を支援する。
- ④ 地域班長研修を実施し、班長としての役割理解と、地域班の活性化を図る。

(8) 安全対策の推進

- ① 安全計画及び安全推進計画を策定し、安全就業と事故防止の周知徹底に努める。
- ② 「安全推進大会」を開催するとともに、「安全健康ウォーキング」を実施する。
- ③ 安全パトロールを毎月実施し、就業現場での指導を行う。
- ④ 「安全・健康ニュース」「安全だより」を定期的に発行し、ホームページ等にも掲載する。
- ⑤ 夏季の就業日数と就業時間を制限し、熱中症対策とし、会員の安全管理を徹底する。

郷土の森 梅まつり  
物産館にシルバーが出店

1月31日から3月8日まで、郷土の森において「梅まつり」が開催されました。

当センターからは、2月1日から2月28日までの土日・祝日に、観光物産館の入口付近で、「ハンドメイドクラブ」が参加し、手作り小物の販売会が行われました。



今年の梅の開花は順調で、早咲きのロウバイに始まり、三連休には夜間の「梅花ライトアップ」も開催され、多くの方々の来場で大変にぎわっていました。ハンドメイドク

ラブの会員は、男性2名を含む18名で構成され、梅まつりには3班に分け、交替で販売に当たっていました。

会場には、会員の精魂込めた手作りの品々が所狭しと並べられ、行き交う人々の目を引き、作品の販売も順調そうでした。

「やりがい・いきがい発見イベント」に会員が参加

3月28日(土) 12時30分から、プラッツで「やりがい・いきがい発見イベント」が開催されました。主催は、いきいきプラザ、社会福祉協議会であり、健康測定、レクリエーション体験、体験談・団体の事業紹介の講座に、8団体40名を超える市民が参加されました。当センターから、小谷田次長



が事業及び会員の現状を紹介しました。会員の小田原由美さんは、永年仕事の関連で地元を離れて

いました。35年ぶりに戻って、シルバーに入会した経緯、これまでの経験談を話されました。その後、各団体に分かれ、市民からの照会・相談を受けて、入会説明会への参加を案内しました。

桜まつりに合わせ  
シルバーフェアを開催

3月28日(土)、ふれあい会館でシルバーフェアが開催されました。

参加する会員、事務局職員が8時に集合し、机・椅子を設営するのぼりを立てる、ポスターを貼るなど手際よく動き、10時前の会長挨拶、地域委員長の開始宣言時にはすっかり準備が整いました。



出し物としては、刃物研ぎ、手作り小物販売、入会相談、受注相談、教室事業(学習・書道・PC)その他事業のPRなどでした。

花の苗無料配布は人気があり、10時・13時の時間前に市民の方々並びました。「去年はもらえなかったから、今年は早くきたの」との声が複数あり、楽しみにされているイベントだと実感しました。

入会相談には約10人の方が訪れ、担当の説明を聞いて、説明会予約をする市民も見られました。

ハンドメイドクラブの小物販売も賑わい、教室事業のPR事業にはお子さんなどが訪れました。

会館前の桜はほぼ満開となり、あでやかな姿を見せました。青空が広がり軽装でも過ごせる陽気が大勢のお花見の方々が行き交う中での開催となりました。



◆生涯現役！ 輝くシルバーさん ③◆

平和の森庭球場管理担当 野仲 三郎さん

365日 コートに注ぐ情熱 84歳が現役で輝く



静寂に包まれた早朝のテニスコート。鍵を開け、隅々まで点検に歩く一人の男性がいる。野仲三郎さん。当センターを通じてこの道に入り、平和の森庭球場一筋で14年。月々金（土日は他の会員）の朝・夕・夜の1日3回、利用者の「安心と快適」を守り続けている。

定年後、趣味のゴルフやボウリングを活かして、送迎の仕事に10年携わった。70歳を迎え「健康づくりに良い仕事はないか」と探していた際に出会ったのが、現在の庭球場の管理業務だった。

「朝はコート内に危険物がない

か点検し、清掃から始めます。秋の落ち葉拾いは一苦労ですが、利用者が気持ちよくプレーできる姿を想像すると力が湧きますね」と、

野仲さんは日焼けした顔をほころばせる。夕方はナイター照明の点灯、夜は忘れ物確認と施設。季節ごとに変わる点灯時間の厳守など、細やかな気配りが欠かせない。野仲さんの活力の源は、利用者との温かな交流、家族の活躍にある。実は孫娘さんはプロボウラー。2025年12月の全日本選手権で優勝し、日本一に輝いた。雑誌の表紙を飾る孫の姿は、自身の仕事への誇りにもつながっている。

「利用者の方々とは目と目で通じ合う『ツーカー』の仲。挨拶や会話が本当に楽しいんです。健康である限り、これからも一生懸命この仕事を続けていきたい」。84歳の現役管理員は、今日も誰かの笑顔のために、真摯にコートと向き合っている。

●働く会員の職場訪問●

武蔵野の森公園清掃

西武多摩川線・多磨駅から5分の武蔵野の森公園の清掃班を訪ね、リーダーの宇佐由美子さんにお話を伺いました。

宇佐さんは、シルバー入会以来、14年間ここで清掃をされています。メンバーは男性5名、女性5名で、10名の毎月のシフトを組むリーダーも6年されています。就業は、月平均で8日～10日、週2回程度となります。仕事は公園内の園地と、トイレ清掃に分かれ、園地は8時～15時(休憩90分)、トイレは8時～13時です。



花とコニファー園(東京都公園協会HPから)



1日3名～5名が就業し、各担当場所に分かれて仕事をされています。広大な園地内では、ごみ拾いが主な仕事になります。トイレ清掃では、クモの巣取りなど隅々まで気を配ります。

祭日は、公園に多くの人が訪れますが、年々マナーは良くなっているとのことでした。「長く公園をきれいにしている清掃スタッフの思いが伝わっている」と会員間で話すこともあるそうです。

雨の日、天候不順による苦労はありますが、「1日平均で1万5千歩ほど歩き、健康でいられる」と感謝の言葉が聞かれました。

短い方でも2年目となり、チームワーク良く長くお仕事に携わっていることが伺えました。これからも元気で仕事を続けたい、と話されています。

# 地域懇談会 武蔵台・中央・白糸台

1～3月、地域懇談会が紅葉丘、武蔵台、中央、白糸台、片町の5地域で開催されました。今回は、武蔵台、中央、白糸台の3地域の開催状況をお知らせします。

2月20日(金)には武蔵台、2月25日(水)には中央、3月15日(日)には白糸台の地域で、文化センターで開催されました。参加者はそれぞれ10名、19名、30名でした。

初めに、理事からシルバー人材センターの事業実績等、今後の課題(事務分野の就業拡大、女性会



2月20日 武蔵台地域懇談会



2月25日 中央地域懇談会



3月15日 白糸台地域懇談会

員の入会、smile to smile、地域班活動の魅力)について報告がありました。続いて安全委員長からフレイル予防、転倒事故防止の話があり、そのあと質疑応答が行われました。

各地域の講座として、武蔵台では、副会長・安全委員長の話に続き、業務委員会、総務委員会の活動状況が話されました。

中央では、市の地域安全対策課と府中警察署から、特殊詐欺の話がありました。防犯アプリ「デジタルポリス」で詐欺電話のブロック設定方法のチラシが配布されました。

白糸台では、「巧みな話術にご用心」の防犯落語、実際の詐欺の手口についての講話がありました。

# シルバー・パソコンクラブ

(同好会紹介)

パソコンクラブ(池岡道範会長・会員約20名)は、平成10年2月に発足以来、28年を迎えた同好会です。月に2回定例会を開催し、ふれあい会館で午後2時間程度の定例会を開催し、フリートークキングと発表会を行っています。終了後は、親交を深めるためケヤキ並木通りで、反省会として懇親会を1時間ほど行っています。



暑気払い



サントリービール工場



国立科学博物館見学

また、年4回、会報「パソコンクラブ通信」を会員数人が順番で編集・発行するほか、定例会午前中に「サークル勉強会」を年4回程度(延10回以上)開催しています。

また、年4回、会報「パソコンクラブ通信」を会員数人が順番で編集・発行するほか、定例会午前中に「サークル勉強会」を年4回程度(延10回以上)開催しています。

す。ご興味のある方は、ご希望の方へ参加してみませんか。

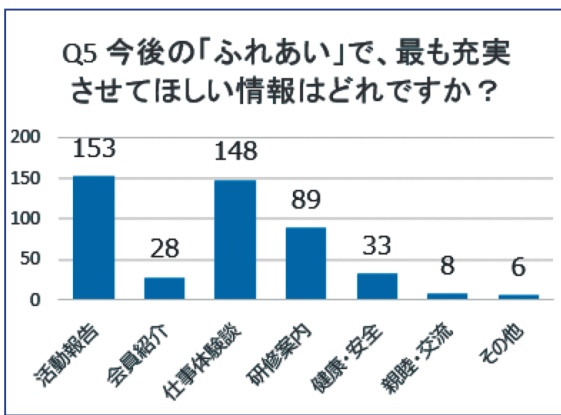
| 定例会での発表テーマ |                    |
|------------|--------------------|
| 月日         | テーマ                |
| 4月26日      | 「はじめてのAI入門」        |
| 5月12日      | 「オーディオの世界」         |
| 5月24日      | 「私の健康ウォーキング」       |
| 6月7日       | 「私のボランティア活動」       |
| 6月23日      | 「長生きするためには？」       |
| 7月14日      | 「パソコンクイズ」          |
| 7月28日      | 「クリアファイルの作成等」      |
| 8月4日       | 「生成AIでできること 総まとめ」  |
| 8月22日      | 「IR(赤外線)」          |
| 9月12日      | 「生成AIを試してみました」     |
| 9月27日      | 「windows10サポート終了」  |
| 10月18日     | 「オペラを楽しむ」          |
| 10月27日     | 「時代小説 あれこれ」        |
| 11月8日      | 「パソコンの操作手順紹介」      |
| 12月9日      | 「ログインパスワードの問題点と対策」 |
| 1月9日       | 「南海トラフ地震・首都直下地震」   |
| 1月30日      | 「活き活き楽しいシルバー生活」    |
| 2月9日       | 「ユダヤ教とユダヤ民族」       |
| 2月27日      | 「血管革命」             |
| 3月13日      | 「デフリンピックとパラリンピック」  |
| 3月30日      | 「パソコンの便利技」         |

# 広報紙「ふれあい」アンケート調査の結果

広報紙「ふれあい」第188号(前号)の発行の際に、アンケート調査を実施しました。回答は、QRコード読み取り又は調査票により、会員数2265名の13%に当たる296名から回答をいただきました。

ご協力ありがとうございました。調査結果の概要は、

- ①「ふれあい」の読み具合は、毎日が77%、時々が20%。
- ②「ふれあい」全体の満足度は満足が67%、普通が32%。
- ③活動報告や行事予定の情報は役立つかは、役立つが72%、どちらでもないが26%。
- ④健康増進、趣味、生活のヒントの記事は役立つかは、役立つが61%、どちらでもないが36%。
- ⑤今後、最も充実させてほしいのは、下図のとおり。
- ⑥文章の縦書き・横書きは、縦書き・横書きともに29%、どちらでもよいが42%。
- ⑦文字の大きさは、ちょうどよいが93%、小さいが6%。



⑧年齢を尋ねると、60歳代が21%、70歳代が64%、80歳代以上は15%。

「最も充実させてほしい情報」として、活動報告に次いで仕事体験談のニーズが高いことが分かり、今後は次の改善策を検討します。

- ア 親近感の醸成のため、理事や事務局職員の素顔・担当業務の紹介。
- イ 実際の仕事体験談や具体的な事故対策など。
- ウ 双方向の交流を目指し、俳句や写真などの会員投稿、趣味のサークル活動、地域班の活動報告等の記事。
- エ 横書き主体の左開き形式への変更の是非。

◆頑張っています 元気な班長さん 第10回◆  
 ●新町地域● 小林 紀代さん



シルバーに入会して6年。入会動機は仕事を通して、会員の方や事務局の職員、就業先の方々との出会い期待と喜びです。いつも人との出会いを大切にしています。

最初の就業は、コロナ禍の「小学校消毒業務」でした。初日に校長先生に、「校内児童から感染者を一人も出さない気持ちで作業します」と決意を述べました。就業最終日には職員室に呼ばれ、先生方から感謝の言葉と拍手で見送っていただきました。

班長就任から5年になります。以前から毎月メール便が届くので、誰かまとめ役がいるはずと思っていました。前任の方が転居されて私にと依頼を受けたとき、班長さんの存在に気づきま

した。地域のまとめ役として、どんな会員と出会うかとの期待もあり、班長をすぐに引き受けました。

地域の女性班長は私一人ですが、同じ目的を持った組織の一員として、積極的に活動に参加しています。班長は孤独ではありません。すぐに手を差し伸べてくれる会員の仲間が周囲にいます。

新会員にメール便を配布する際には、面会して出会いの場を作ることを心がけています。不在時には数回訪問したこともあります。お会い出来ない場合は、「いつかお会いしたい」との気持ちを込めたメッセージを投函しています。

班長や委員会委員に興味を持ちながら、就任を躊躇されている会員がいると思います。仲間として背中を押し、一歩踏み出すお手伝いも必要かと感じています。

シルバー人生、明るく笑って前に進みましょう。頼られる班長をめざし日々頑張ります。

## ボートレース平和島 バスツアー 開催される



会員就業・交流事業検討会主催の「平和島バスツアー」が、2月16日と2月25日の2回（各回20名先着順）開催されました。2回目は「初めての参加者及び昨年度不参加の方」限定での募集です。このバスツアーは例年好評で、今回も即日満員になりました。

2月16日は9時30分に大國魂神社前を出発し、10時50分に平和島に着きました。そこで参加者の記念撮影を終え、係員の誘導で4階の観覧室に入り

ました。窓側にはレースの詳細が表示されるパソコンが4台あり、眼下に競艇場が一望できます。慣れた方はすぐさまその前に陣取り、マークカードに購入舟券の記入を始めました。お弁当や飲み物を取りながら各自レースを楽しみました。



2月16日



2月25日

帰りは15時過ぎに出発しましたが、高速道路で故障車渋滞になり、普段は1時間のところ2時間半かかって到着し解散しました。  
2月25日は、初めての参加者が現地職員から、舟券の買い方など丁寧な説明や指導を受けていました。それぞれドキドキハラハラしながらレースを楽しみ、舟券が当たった仲間には拍手や歓声が沸き上がっていました。  
建物も新しくなり、快適になった一階観覧席の見学や迫力あるレースを目の前で見る体験もできました。「また参加したい」との声が多く寄せられました。

### KSK(会員就業・交流事業検討会)

## 写真コンテスト入賞作品の発表

#### 写真コンテスト第51回(8-11号)優秀作品



「雲場池の秋(軽井沢)」  
佐藤 妙子氏



「黄昏 in 佃」  
小花 和枝氏



「秋の五重塔」  
駒崎 進作氏



「秋晴れのもみじ」  
中村 勢津子氏

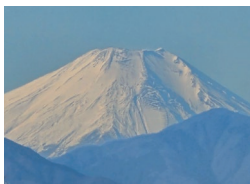


「鎌倉、明月院の丸窓」  
松村 巖氏



「神戸・メリケンパークの夕暮れ」  
富澤 敦氏

#### 写真コンテスト第53回(8-1号)優秀作品



「白富士」  
瀬谷 周三氏



「シモバシラ」  
松村 巖氏



「雪山に大きな黒い牛が！」  
長谷川 繁氏



「お喋り  
楽しいね♥」  
小花 和枝氏



「苗場・平標山」  
富澤 敦氏



「春の兆し！」  
長谷川 繁氏

事務局職務分担のお知らせ

5月1日時点

沼尻 章 (事務局長)

総括

小谷田 洋平 (次長)

法人運営・総務委員会・広報関連

市川 政史 (次長代理)

植木の手入れ、網戸張替え

教室事業、会員就業・交流事業検討会

佐々木 友也 (主任)

経理・補助金担当・職員給与及び福

利厚生等・配分金集計、会員会費管

理・事業に係る統計・調査等

中田 公留美 (事務職員)

公共自転車関連業務・労働者派遣

関根 佑 (事務職員)

除草・草刈・公園清掃業務・

業務委員会

関根 大輝 (事務職員)

学校関連業務・公共施設管理業務・

スーパー等商業施設関連業務・

安全委員会

村田 桃李 (事務職員)

放課後子ども教室・

子育て関連業務・毛筆筆耕

佐藤 優子 (嘱託職員)

家事援助サービス・お助け隊

鶴田 理恵 (嘱託職員)

民間事業・会員管理

高木 直子 (嘱託職員)

公共・民間清掃等

山本 里佳 (嘱託職員)

労働者派遣事業・

スポーツ施設管理業務

戸井田 清子 (臨時職員)

窓口・電話対応

石崎 未佳 (臨時職員)

窓口・電話対応

新規採用職員のご紹介

令和8年4月1日付



村田 桃李さん

村田桃李です。四国出身で、山と海が広がる自然豊かな土地で育ちました。幼少期は水泳を

しており、学生時代はソフトテニス部に所属するなど、身体を動かすことが大好きです。

皆様の趣味やお好きなこともぜひ教えていただき、楽しくお話しできたら嬉しいです！また、私は名前と兄弟構成が少し珍しいところが自慢です。ぜひ当ててみてください！これから皆様と一緒にセンターを元気に盛り上げていけたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

臨時職員のご紹介

戸井田 清子さん

石崎 未佳さん



職員の退職

令和8年3月31日付で退職されました。

主査 湯沢 信好さん

臨時職員 小畑 朝江さん

同 三浦 佳恵さん

長年の勤務、お疲れ様でした。

令和8年 第77回定時社員総会

日時 令和8年6月18日(木) 13時

場所 府中の森芸術劇場

ふるさとホール

6月上旬に招集のご案内を郵送します。

※出席に関わらず、委任状の提出をお願いします。

令和8年度会費の引落

引落日 5月29日(金)

引落金額 1,000円

※ゆうちょ銀行口座残高の確認をお願いします。

行事予定

6月1日(月) 地域班長会議

6月6日(土) 小学生・高齢者自転車

競技大会

8月12日(水) 健康ポウリング大会

11月19日(木) 日帰りバスツアー



地域班長会議 6月



自転車競技大会 6月

訃報

田村 伊三夫 (南町)

鍵水 和夫 (美好町)

中山 茂 (新町)

小島 薫 (新町)

高木 学 (府中町)

謹んでお悔やみ申しあげます。

編集後記

3月後半、桜並木の横断歩道で信号を待つとき、いつの間にか桜を見上げるのが楽しみでした。府中生まれの私が小学校入学の頃は、細い桜でした。定年退職する頃には大木となり、根が歩道の化粧石を持ち上げ、歩道通行を妨げるようになり、伐採されてコシノヒガンに植え替えられました。

今は、見上げるほどには背は高くない細い木です。ソメイヨシノより開花が早く、少し濃いピンク色の花を咲かせます。

沿道にぼんぼりや提灯が設置されると、なぜか気持ちが高揚して何かを始めようという気持ちになります。今年度は皆様にとさらに愛される「ふれあい」を目指して、編集態勢の強化を図ります。

(総務委員長 見附)